

energy [r]evolution

地球温暖化を加速させているのは人間の営みとされます。
その主な要因はエネルギーの無駄づかいです。

明日のために、わたしたちは今日
エネルギー政策の大変革 (revolution) と
エネルギー需給システムの飛躍的な進化 (evolution)
へと踏み出しましょう。

そうすれば私たちのチカラで
危険な気候変動を避けることができます。

「エネルギー[r]eボリューション」は
持続可能なエネルギーと
本当に豊かな社会をつくりだすシナリオです。

風と緑と海を活かし、
人を活かし、
青森を元気にするエネルギーとは？
日本と青森の「エネルギー[r]eボリューション」を
いっしょに語りあいませんか。

-PROGRAM-

18:00	開場
18:30	開始 開会の挨拶： 鈴木真奈美 (グリーンピース・ジャパン気候変動/エネルギー問題担当)
18:35	報告 (逐次通訳) 1. 日本エネルギー・シナリオと世界の自然エネルギー動向 スベン・テスケ (『エネルギー[r]eボリューション日本シナリオ』共著者) 2. 日本のエネルギー政策への提言 飯田哲也 (環境エネルギー政策研究所所長) 3. 日本の気候変動政策への提言 鮎川ゆりか (2008年G8サミットNGOフォーラム副代表、 気候ネットワーク理事) 4. 市民・地域主導の自然エネルギー普及 和田武 (自然エネルギー市民の会代表) 5. 成長する青森の自然エネルギー 三上亨 (NPO法人グリーンエネルギー青森常務理事事務局長)
20:15	
(5分)	休憩
20:20	パネルディスカッション (逐次通訳) 「日本のエネルギー [r] eボリューション」 パネラー：スベン・テスケ、飯田哲也、鮎川ゆりか 和田武、三上亨 ファシリテーター：鈴木真奈美
20:55	閉会の挨拶
21:00	閉会

エネルギー[r]eボリューション 日本シナリオ発表シンポジウム

「地球温暖化はこうすれば避けられる」

—自然エネルギーで育む青森の明日—

2008年6月6日 (金)

日 時：2008年6月6日 (金) 午後6時半～9時 (午後6時開場)
場 所：ラプラス青い森 (青森県青森市中央1-11-18 電話：017-734-4371)
参加費：資料代500円 (大学生・高校生無料)

共 催：グリーンピース・ジャパン、グリーンエネルギー青森、環境エネルギー政策研究所、自然エネルギー市民の会
協 賛：北海道グリーンファンド、気候ネットワーク
後 援：2008年G8サミットNGOフォーラム

明日のエネルギーに、 今日スイッチ!

エネルギー[r]eポリューション 日本シナリオ発表シンポジウム
「地球温暖化はこうすれば避けられる
-自然エネルギーで育む青森の明日-



エネルギー[r]eポリューション

『エネルギー[r]eポリューション』とは、持続可能なエネルギー政策とその実践を示すシナリオで、国際環境NGOグリーンピースと欧州再生可能エネルギー評議会 (E R E C) が、世界各国の研究者の協力を得て作成。これまでに世界シナリオ (2007年)をはじめ、今回の日本シナリオを含む各国別シナリオが発表されている。シナリオはエネルギー効率を向上させ、現存する自然エネルギー技術の導入を大幅に拡大することで、2050年までに世界の温室効果ガス (主にCO2) の排出量を先進国で80%以上、世界全体で50%以上を削減できるとしている。またエネルギーの安定供給と同時に、世界経済の着実な発展も可能であることを描き出している。

スピーカー紹介



スベン・テスケ

ドイツ風力研究所 (DEWI) で研究活動に従事した後、グリーンピース・ドイツの自然エネルギー担当として活動。自然エネルギーでつくった電力を一般消費者に供給する協同組合「グリーンピース・エナジー」を2000年に創設、理事を務める。またドイツの「固定価格買い取り制度」(自然エネルギーで発電された電力を固定価格で買い取り、一般の電力供給網に接続することを義務付ける制度)の策定に携わるなど、自然エネルギーの普及に貢献してきた。『エネルギー[r]eポリューション』世界シナリオをはじめ、同日本シナリオの共著者。



飯田 哲也 (いいだ・てつなり)

環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長

1959年生。京都大学大学院原子核工学修了。東京大学大学院先端科学技術研究センター博士課程単位取得満期退学。電力中央研究所、日本総合研究所、スウェーデン・ルンド大学客員研究員を経てISEPを設立、同所長に就任。総合資源エネルギー調査会(～05年)、中央環境審議会(現)、東京都環境審議会(現)などを歴任。



鮎川 ゆりか (あゆかわ・ゆりか)

「2008年G8サミットNGOフォーラム」副代表

ハーバード大学ケネディ行政学大学院修士修了 1997年1月よりWWFジャパンにて気候変動日本担当、気候変動グループ長を経て気候変動特別顧問に2008年4月末まで従事。環境省の中央環境審議会、施策総合企画小委員会委員、持続可能なアジアのための環境人材育成検討委員会委員などを歴任。現在、上智大学等の非常勤講師、大阪大学特任教授。気候ネットワーク理事。



和田 武 (わだ・たけし)

自然エネルギー市民の会代表、工学博士

1941年生。京都大学大学院工学研究科修了。住友化学工業中央研究所、愛知大学、立命館大学・教授、同・特別招聘教授 (2008年3月退職)。著書に『地球環境論』『新地球環境論』、『地球環境問題入門』、『環境問題を学ぶ人のために』、『飛躍するドイツの再生可能エネルギー』近刊、共編『市民・地域が進める地球温暖化防止』、『環境展望Vol.1～5』『地球温暖化を防止するエネルギー戦略』、『地球温暖化防止とエネルギーの課題』など多数。



三上 亨 (みかみ・とおる)

NPO法人グリーンエネルギー青森常務理事事務局長

1957年青森市生まれ。1979年弘前大学人文学部経済学科卒業。1999年青森公立大学大学院で経営経済学修士取得。現在、NPO法人NPO推進青森会議常務理事、市民自然エネルギー(株)代表取締役、あもりコミュニティビジネスサポートセンター所長等務める。「地域活性化伝道師」(内閣府)「地域力創造アドバイザー」(総務省)として、地域活性化の支援をしている。

ファシリテーター



鈴木 真奈美 (すずき・まなみ)

グリーンピース・ジャパン気候/エネルギー問題担当。著書に『核大国化する日本～平和利用と核武装論』(平凡社新書)、『フルトニウム=不良債権』(三一書房)、訳書に『核の軛～英国はなぜ核燃料再処理から逃れられなかったのか』(七つ森書館)、共訳書に『放射線の人体への影響』(中央洋書出版部)などがある。

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 グリーンエネルギー青森

〒030-0801 青森市新町2-8-20 柳ビル5階

Tel. 017-723-2003 Fax. 017-721-6823

特定非営利活動法人 グリーンピース・ジャパン

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-13-11 NFビル2F

Tel. 03-5338-9800 Fax. 03-5338-9317